

第 131 回KARCコロキウム開催報告

概日リズムと睡眠の研究分野で世界をリードするペンシルベニア大学Shegal研究室の戸田浩史博士より、新規睡眠誘発遺伝子 *nemuri* を主題とした最新の睡眠研究についてご紹介を頂いた。ショウジョウバエでは睡眠を制御する複数の遺伝子が既に報告されているが、本講演において、戸田博士はそれら過去の研究が抱える課題を鋭く指摘し、真の睡眠制御遺伝子を見つけるための方策を提唱した。その方策に基づき、戸田博士は大規模スクリーニングを実施し、たった一つの睡眠誘発遺伝子を発見した。それが、*nemuri* である。本講演では、未発表の最新データを用いて、睡眠と恒常性維持における *nemuri* 遺伝子の役割について詳細にご説明を頂いた。新たな睡眠遺伝子の発見と様々な示唆に富んだデータに対し、ショウジョウバエ分野の内外の研究者から数多くの質問が寄せられ、昆虫から哺乳類に至る分野を交えた活発な議論が展開された。

参加人数： 内部 14 名、外部 0 名

